

どこへ向かうのか？ 天人合一！
Where are you heading? Mother China!

アジアンフォトグラフィー第4弾 中国の若手写真家4人展

要往那裡去？



晋永権 Jin Yongquan



顔長江 Yan Changjiang



王寧德 Wang Ningde



丘 Qiu

天人合一！

この展覧会は、欧米の写真家に比べ、とりあげられる機会が少ない、近隣アジア諸国の注目されている若手写真家をご紹介します。4回目の今回は、中国の写真界で指導的な立場にあるキュレーター 呉嘉賓氏にご協力いただき、中国のみならず世界を舞台に活躍する30代の写真家4人の作品を、会期を二会期に分け、二人ずつご紹介します。現在の中国では、急激な経済発展にともない伝統的な価値観・文化が崩壊し、新たな生活様式が生まれているようです。2008年の北京オリンピックを控え、めざましい勢いで発展、変化する中国社会の現状を、写真を通してご覧いただければと思います。

2004年11月29日(月)～12月24日(金)

0:00P.M.～7:00P.M. (12/10, 24は5:00P.M.まで) 日・祝日休館 入場無料

<第1会期>11/29(月)～12/10(金)

晋永権 (Jin Yongquan) 顔長江 (Yan Changjiang)

<第2会期>12/13(月)～12/24(金)

王寧德 (Wang Ningde) 丘 (Qiu)

「どこへ向かうのか? 天人合一! ~Where are you heading? Mother China!」

1978年、鄧小平が「改革・開放」政策を推し進める中、中国の近代写真は急激な変化を世界に示しました。一時、サロン写真やメランコリーな心象写真が現われましたが、'80年代に入ると「紀実写真」といわれる写真が急速に主流になりました。それは、新聞写真、報道写真、ドキュメンタリー、スナップショット等の総体のようなものです。

しかし、五千年の歴史を持つ中国文化資産と13億人という巨大マーケットを背景にしたエネルギーは、さらに中国近代写真文化の様相を加速度的に変化させました。2000年を境に地方政府の主催する国際写真フェスティバルが、全国で一気に5つも立ち上がり、さらに、写真学科を持つ大学も2校から30校に急増することで、その勢いをますます加速させます。そして、2003年12月、広州にある広東美術館が主催した「中国人本～近代における紀実写真」展では、

250名の中国写真家による640数点にも及ぶ作品が展示されたのですが、結果的には、これが中国の紀実写真時代のピリオドを打つ写真展になったのです。

今回の展覧会では、この30年間の中国の写真文化が急速に変貌してきた様子を、4人の若手写真家の作品を通じてお見せしたいと思います。今、中国の人々は、グローバリゼーションの中で近代物質文明の洗礼を受け、自然と共に生きる「天人合一」と呼ばれる伝統的な価値観を捨て去っています。そこには、個人主義的な疎外と孤立のカプセルに入り込むという近代文明の価値観の中に飛び込もうとする中国の現実が見えてくるのです。

呉嘉寶

呉嘉寶 WU Jiabao / 1948年台湾生まれ。'76年日本大学芸術学部写真学科卒業。'87年台北視丘攝影藝術學院を創立。現在、台湾中国文化大学情報伝達学科、中国瀋陽魯迅美術學院、大連医科大学影像藝術學院客員教授。'04年中国平遥国際写真フェスティバル総監督を務める。台湾、香港、中国の写真作家を世界に紹介すべく、写真展、学術シンポジウム等の活動を数多く手掛けている。

第1会期 11/29～12/10

自然と共に生きる“天人合一”という中国の伝統的な価値観の下に暮らす人々を追った「儻」晋永権と、近代化の波にのまれ、伝統的な価値観・文化が崩壊していく様を、揚子江三峡ダム建設現場に重ねる「三峡」顔長江の二作品をご紹介します。



「儻/NUO」晋永権 (Jin Yongquan)

1968年安徽省生まれ。中国人民大学卒業。現在、中国青年報フォトジャーナリスト。「儻」シリーズがフランス国立図書館にコレクションされるなど、フランス、オランダ、インド、韓国、中国等で展覧会多数。作品集に「The last Han nationality」等がある。



「三峡/The Three Gorges」顔長江 (Yan Changjiang)

1968年湖北省生まれ。武漢大学卒業。現在、羊城晚報写真部主任。作品集に「Crossing the River of Wrath」「Fission in Guangdong」等がある。

第2会期 12/13～12/24

中国現代社会の虚無さ、崩壊していく家庭観を描いた「ある日々」王寧徳と、伝統的な写真観からかけ離れ、これまでの枠には収まりきれない「ガラスの裏の丘」丘の二作品をご紹介します。



「ある日々/Some Days」王寧徳 (Wang Ningde)

1972年遼寧省生まれ。瀋陽魯迅美術學院写真学科卒業。アーティスト。作品がフランス国立図書館にコレクションされるなど、フランス、チェコスロバキア、ベルギー、アメリカ、中国等世界各地で展覧会多数。'04年上海ビエンナーレに参加。



「ガラスの裏の丘/Qiu Behind Glass」丘 (Qiu)

1974年広東省生まれ。広東教育學院卒業。現在、広東の中学校教師。'03年、平遥国際写真フェスティバル、「中国人本」展(広東美術館)に参加。

■スライドショー&レクチャー

本展出品作家のスライドショーを含め、中国の写真界の動向を呉嘉寶氏と出品者にお話しいただきます。

日時/12月17日(金) 6:30～8:00P.M.

出演/呉嘉寶 出品作家

会場/ガーディアン・ガーデン(入場無料) *要予約 TEL:03-5568-8818

■レセプション

日時/12月17日(金) 8:00～9:30P.M.

■主催: ガーディアン・ガーデン

ウー・ジヤパオ

■企画協力: 呉嘉寶(台湾・キュレーター)

■展覧会パンフレット 1,000円(税込み)

A4判・48ページ・図版点数約90点 中国語訳・英訳付き・11/29発売予定
会場での販売とあわせ、通信販売も行ってまいります。(送料別)

ガーディアン・ガーデン

〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-5 リクルートGINZA7ビルB1F
TEL:03-5568-8818 FAX:03-5568-0512

